



一 般 質 問

ロタウイルス予防について



はやし しょうこ
林 昌子
議員

質問 乳幼児の健全育成の為にロタウイルス予防接種の公費助成を求め、昨年12月に質問をした。村長の答弁は、「健康に被害が無いとの厚労省の発表が出次第、年度途中でも実施していきたい。」とあったが、その後の進捗状況を尋ねる。①ワクチンの安全性に対する厚労省の見解②本村及び近隣のロタウイルス予防接種助成の実績③今後の助成の動向

部会の報告が発表され、今後さらなる継続検証を行うこととしているので、見守っていただきたいと考える。②県内で費用助成の市町村は16団体で実施率36.3%。③29年度以降、健康増進課事業3カ年計画の中で予防接種の推進を位置づけ、定期・任意接種をあわせ、一施策として助成制度の充実が重要と認識する。

答弁 (村長) ③あくまで任意の予防接種であるが、村として来年度予算化に向けて検討していきたい。

地域猫対策について

質問 27年度の犬猫処分状況、野良猫の苦情件数と里親探しの相談及び対応、飼い主及び餌やりする方へのマナーアップ周知と実績、動物愛護

ボランティア公募の検討と進捗状況を伺う。また野良猫の去勢、避妊手術費用の助成が出来ないか伺う。

答弁 (経済建設部長) 本村の27年度の収容状況は、犬が2匹、猫が15匹、28年度は9月現在で犬が8匹、猫が18匹。苦情相談件数は、27年度は12件、28年度は11月現在で15件。内容は近所の猫の糞尿、野良猫の敷地内住みつき等が多い。猫は動物愛護法上捕獲ができず、忌避剤等により自己防衛してもらっている。飼い主・餌やりする方のマナーアップ周知に関しては、毎年広報及び回覧文による周知、区長等の希望により回覧文書を提供している。阿見町・牛久市では、動物愛護と適正飼養に熱意のある住民の動物愛護協力員登録を実施している。本村も始める方向で検討していきたいと考えている。飼い主不明猫に対する去勢・

避妊手術費用の助成は県内では牛久市、阿見町、河内町、境町で行われている。

答弁 (村長) 全国的にふるさと納税から費用を補っている地域が増加との事、本村でも使える部分の範囲の中で考えていきたい。

交通弱者対策について

質問 「地域交流館」完成で地域活性化が期待される。近隣との協力体制も含め、どのような交通手段を検討しているか。また、コミュニティバスは考えられないか。

答弁 (総務部長) 地方創生推進交付金を活用し、29年2月から31年3月まで、美浦村から竜ヶ崎駅ルートを含む3路線の実証実験を予定している。村でデマンドタクシーを継続し、新たにコミュニティバスも走らせることは財政上非常に難しいと思われる。